



プレフォーラム

■開催日 平成25年 7月6日(土)・7日(日)

■会場 宮古市新里生涯学習センター(玄翁館)
岩手県立陸中海岸青少年の家
宮古市・山田町 三陸鉄道車内

交流——聴く 見る 話す

全国生涯学習ネットワーク 2013 の開催に向けて、岩手県内で被災地支援活動を行っている学生等を対象に、被災地の現状や課題について学び、情報交換を行いました。自らの活動を振り返るとともに、新たなネットワークを広げ、年間を通じて展開する本フォーラムの「キックオフ」を宣言しました。



プログラム構成

7月6日(土)

会場	時間	内容
新里生涯学習センター	10:00	●会場着
	10:30～11:00	●開会行事 ・主催者挨拶／文部科学省生涯学習推進課長 早川俊章 ・歓迎の言葉／宮古市長 ・事業説明／岩手県教育委員会生涯学習文化課
	11:00～12:00	●レクチャーフォーラム 「被災から復興へ ～次世代への期待～」 岩手県中核観光コーディネーター 草野 悟 氏
	12:00～13:30	●昼食・休憩
宮古市～山田町	13:30～17:00	●被災地復興現状の視察と座談会 A班：集会所設置によるコミュニティ再生への取組 宮古市鉾ヶ崎地区青年リーダー <鉾ヶ崎仮設集会所> B班：街中産業再生と地域活性化による街の顔づくりへの取組 山田町夢プロジェクト <スーパー「びはん」会議室> C班：思いをつなぐイベント開催による地域づくりの取組 宮古市「鎮魂の祈り実行委員会」等<長町公園仮設住宅 2-1 談話室等>
	17:00～	移動 夕食 入浴 情報交流会 等
陸中海岸青少年の家	17:00～	移動 夕食 入浴 情報交流会 等

7月7日(日)

会場	時間	内容
陸中海岸青少年の家	9:00～11:00	●ワークショップ 「被災から復興へ ～継続・つなぐ 心と支援～」 ①情報交流 ②フィールドワーク企画 フィールドワーク企画を行い、企画実施委員会の素案とする。 ③まとめ 分かち合いの発表に向けてのまとめ
	11:15～12:00	移動 (青少年の家→三鉄宮古駅)
三陸鉄道車内	12:00～13:40	●昼食 ●講話 「三陸鉄道復旧への道 三鉄の地域貢献」 三陸鉄道株式会社代表取締役 望月 正彦 氏 ●分かち合い ・1日目視察会のグループごとの報告 ・ワークショップの報告
	14:00	●閉会行事 ・キックオフ宣言
	14:00	●会場発

レクチャーフォーラム

「被災から復興へ ～次世代への期待～」

岩手県中核観光コーディネーター
草野 悟 氏

被災地の現状と課題を踏まえ、現地のニーズに即した継続的な支援のあり方について講話いただき、事業への参加目標の共通理解を図りました。



被災地の復興現状視察と座談会

A班：集会所設置によるコミュニティ再生への取組

(宮古市鍬ヶ崎地区青年リーダー) 場所：鍬ヶ崎仮設集会所

B班：街中産業再生と地域活性化による街の顔づくり

(山田町夢プロジェクト) 場所：スーパー「びはん」会議室

C班：思いをつなぐイベント開催による地域づくり

(宮古市「鎮魂の祈り実行委員会」他)

場所：浄土ヶ浜旅館 長町公園仮設住宅 2-1 談話室

被災後、地元で地域づくりに尽力されている方々から、被災当時の状況、復興に向けた取組等の話をいただきました。その中で出された課題をともに解決していくための支援について意見を交流し合い、互いの考えや思いを共有する時間となりました。



ワークショップ

「被災から復興へ ～継続・つなぐ 心と支援～」

ファシリテーター 草野 悟 氏 (全体)

地域コーディネートセンターみやこ代表理事

宮古シネマライン支配人

岩手大学三陸復興推進機構特任研究員

一般社団法人子どものエンパワメントいわて学習支援課長

金野 侑 氏

櫛 柊 一 則 氏

船 戸 義 和 氏

浅 石 裕 司 氏



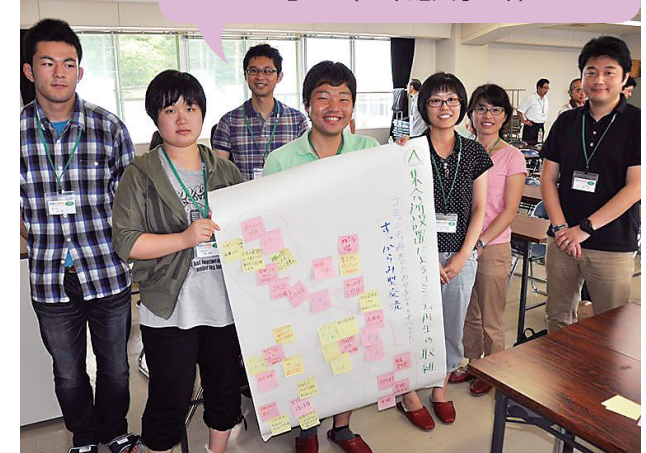
被災地である山田の出身だが、みんなが故郷のために真剣に考えてくれてうれしかった。自分もボランティアとしての活動に関わっていききたいと思う。(盛岡大学2年)



自分たちの活動の参考になり、参加してよかった。フィールドワークにも参加したい。(岩手大学2年)

前日の復興現状視察と座談会後の意見交流を踏まえ、課題解決に向けた継続的支援活動による地域づくりについて、考えを深め合いました。また、9月に行うフィールドワークの企画を検討しました。

宮古市を支援している自分たちの活動につながる内容だった。岩手の学生との交流ができたので、次の活動につなげていきたいと思う。(立命館大学2年)



講話

「三陸鉄道復旧への道 三鉄の地域貢献」

三陸鉄道株式会社代表取締役

望 月 正 彦 氏

震災津波による被災状況と三鉄による地域活性化への取組について講演いただきました。

各グループに2日間の意見交流のまとめを発表し、互いの考えを共有しつつ、本フォーラムのキックオフを高らかに宣言しました。

